

## 基本方針と目標及び事業

本市における地域公共交通が抱える課題を踏まえ、本計画の基本方針と目標を以下のように定め、事業を実施します。  
本計画の取組の進捗や実績は、「伊豆の国市地域公共交通会議」の中で報告し、評価や改善に向けた協議を図る体制を整え、委員の意見を反映しながら目標の達成に向けて取り組んでいきます。

### <基本方針>

## 豊かで快適な暮らしを人のつながりで支える公共交通

～協働によるきめ細かな交通システムを目指して～

### 地域公共交通が抱える課題

#### 【課題1】

#### 地域公共交通の維持が困難

- ・公共交通利用者数の減少
- ・自動車依存度の高さ
- ・国、県、市からの補助に頼るバス路線の維持
- ・交通事業者では、コロナ禍による減収や働き方改革関連法の影響による人手不足等

#### 【課題2】

#### 地域の実情に合った公共交通の不足

- ・路線の統合や減便等の影響による不便な運行
- ・公共交通が利用できない場所の多くは商店や診療所も少なく、自家用車がなくなると移動自体が困難
- ・地域団体や民間事業所によるボランティアの移送サービスはあるがごく少数

#### 【課題3】

#### 個別輸送ニーズへの対応不足

- ・観光や歴史的な資源を多く持つ本市では来訪者の移動ニーズへの対応も重要
- ・市内の観光施設間の周遊手段や宿泊施設への輸送手段が不十分
- ・全国的に個別輸送サービスの取組は進んでいるが、本市では未実施

### 【目標1】 地域公共交通の利用者の増大

【指標1】 市民1人当たりの公共交通利用回数  
基準年度 (R4) : 9.6回/人  
目標年度 (R10) : 11.0回/人

### 【目標2】 交通ネットワークの最適化

【指標2】 公共交通の徒歩圏人口カバー率  
基準年度 (R4) : 77.2%  
目標年度 (R10) : 79.6%

### 【目標3】 市民主体による交通手段の構築

【指標3】  
①市民主体による交通手段の導入件数  
基準年度 (R4) : 3件  
目標年度 (R10) : 5件  
②地域との協議回数 (累計)  
基準年度 (R4) : 18回  
目標年度 (R10) : 140回

### 【目標4】 誰もが外出しやすい環境づくり

【指標4】  
①ユニバーサルデザイン車両の導入率  
基準年度 (R4) : 52.0%  
目標年度 (R10) : 70.0%  
②福祉タクシー券の利用率  
基準年度 (R4) : 67.1%  
目標年度 (R10) : 75.0%

### 【目標5】 来訪者も利用しやすい交通手段の充実

【指標5】  
①観光客の公共交通利用率  
基準年度 (R4) : 22.0%  
目標年度 (R10) : 30.0%  
②レンタサイクル等の利用者数  
基準年度 (R4) : 7,197人  
目標年度 (R10) : 7,920人

#### 【事業】

- 1-1 利用しやすいバス停留所の環境づくり
- 1-2 バスロケーションシステムの活用推進
- 1-3 バスの乗り方教室の開催
- 1-4 市民向け情報発信の充実
- 1-5 運転免許証自主返納の促進



▲田原野地区のパーク&ライド



▲バスの乗り方教室の様子

#### 【事業】

- 2-1 自主運行バスの運転内容の見直し
- 2-2 最適な輸送手段の検討及び導入
- 2-3 運転手の確保に向けた取組の推進
- 2-4 連携によるネットワーク強化



▲自主運行バスの車内の様子



▲予約型乗合タクシーの様子

#### 【事業】

- 3-1 地域との交通手段の検討会の開催
- 3-2 地域主体の組織体制の構築
- 3-3 互助や共助による交通手段の導入支援
- 3-4 地域資源の調査、先進事例の研究



▲市長座談会の様子



▲ボランティア移送の様子

#### 【事業】

- 4-1 小中学生に対する通学支援
- 4-2 福祉タクシー等利用券の交付
- 4-3 バス停留所の安全性と快適性の向上
- 4-4 バリアフリー化の取組充実



▲大仁小学校前バス停の様子



▲車椅子対応のUDタクシー

#### 【事業】

- 5-1 レンタサイクル等の充実
- 5-2 個別輸送サービスの支援
- 5-3 MaaS等新たな技術の導入検討



▲シェアサイクルの様子



▲自動運転実証実験の様子

(静岡県提供/静岡市)

## 1. 令和6年度 取組状況

### (1) 利用しやすいバス停留所等の環境づくり

- ・児童の乗降時の安全性を確認するため、韮山小学校及び伊豆箱根バス(株)とバス停移設について現場での検討を実施
- ・伊豆箱根交通(株)及び都市計画課と順天静岡病院前バス停の整備についての打合せを継続的に実施 (R5~)



順天堂病院前バス停の打合せ▲

### (2) バスの乗り方教室の開催

- ・長岡北小学校、大仁北小学校、大仁小学校の授業の一環として実施 (3校で児童生徒 114人の申込)



バスの乗り方教室▲

**持続可能な公共交通を確保するため、事業を継続的に実施**

### (3) 自主運行バスの運行内容の見直し

- ・亀石峠～修善寺駅線の減便を検討

### (4) 最適な輸送手段の検討及び導入

- ・大仁山間地における新たな輸送手段の検討

**公共交通再編モデル地域の創出  
→交通空白地への横展開**



検討会のようす▲

### (5) 地域との交通手段の検討会の開催

- ・予約型乗合タクシー推進委員会 (2地区) … 6回
- ・大仁山間地域における輸送手段の検討会… 4回
- ・市長と語ろう (浮橋区、田原野区、長者原区、下畑区)

### (6) 地域資源の調査、先進事例の研究

- ・自家用有償旅客運送の研究のため、東伊豆町、浜松市 (庄内地区) を視察
- ・大仁山間地域でのアンケート調査を実施 (11~12月)

**市民の主体性を醸成**



庄内地区協働センター▲  
視察のようす

**公共交通施策の検討材料の確保→将来的に施策へ反映**

## 2. 令和7年度 事業計画

